

第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム

趣 意 書

会期：平成 29 年 4 月 15 日（土）
会場：東京大学 安田講堂 山上会館
共催：東京大学

第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム
実行委員長 久保 健雄
副実行委員長 國友 博文

謹啓

時下、皆様にはおかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、東京大学で毎年開催されます「東京大学生命科学シンポジウム」も次回で 17 回目となりました。幸いなことに全学的行事として学内外に定着し、安定して 600～800 名の皆様にご参加いただいております。ここでは毎年、東京大学の多様でかつ最先端の研究成果を学生や市民の方々に分かり易く講演するとともに、学内の学生や若手研究者によるポスター発表がなされます。今年度は東京大学との共催として、4 月 15 日（土）に本郷キャンパス安田講堂において開催し、8 部局からの講演と、約 200 枚のポスター発表がなされる予定です。また、学部学生や大学院生のみならず多様な研究者層にアピールし、研究交流にご活用いただけるシンポジウムを目指し、「東京大学の生命科学研究の多様性とその発展性」という副題の下に開催することに致しました。是非ともお越しいただけますと幸甚です。

また、本シンポジウムの開催に当たり、もし宜しければ皆様からのご協賛をいただけますと幸いに存じまして、ご案内させていただきます次第です。シンポジウム開催当初（平成 13 年度）からしばらくの間は、大学本部からある程度の手当てがございましたが、ネットワークの運営が大学本部から切り離された 7 年前からは、一層の自助努力を求められております。ネットワークメンバーが中心となり出版しております生命科学教科書シリーズの印税も運営費に充てて参りましたが、ネットワークに参加する 17 部局が経費を分担するとともに、皆様方からもご協賛をいただきまして開催して参りました。今後とも自助努力は続ける所存ではございますが、大規模なシンポジウムとなります故、できましたら皆様にも、協賛金や広告（要旨集および Web サイト）を通じて本シンポジウムをご支援いただけますよう、お願い申し上げます。

東京大学の生命科学分野の研究者が一同に会する機会は稀で、私どもと致しましては、是非ともこの機会に御社のご活動内容を本学の研究者にご紹介いただければとも存じます。そのためにも、もし有効な宣伝方法等がございましたら、ご意見をお聞かせいただければ幸いです。

ご多用の折、誠に恐縮でございますが、本シンポジウムの趣旨にご賛同いただき、ご高配を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

2017 年 2 月吉日

第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム

実行委員長 久保 健雄

副実行委員長 國友 博文

- 会議名称 : 第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム
～東京大学の生命科学研究の多様性とその発展性～
- 会 期 : 平成 29 年 4 月 15 日 (土)
- 会 場 : 東京大学 安田講堂 (講演会場: 定員 1,136 人)、山上会館
- 参加者数 : 600～800 名
- 実行委員長: 久保 健雄 (東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻・教授)
副実行委員長: 國友 博文 (東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻・准教授)
- シンポジウム開催計画の概要:
 - 各学部より選出された新進気鋭の研究者による公開シンポジウム
 - 大学院生・若手研究者を中心としたポスター発表
- シンポジウム事務局:
 - 第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム事務局
 - 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部内 生命科学ネットワーク
 - TEL: 03-5465-8974
 - E-mail: info@lsn.u-tokyo.ac.jp

 - 第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム 協賛・広告担当
 - 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻 國友 博文
 - TEL: 03-5841-4404, FAX: 03-5841-8293
 - E-mail: kunitomo@bs.s.u-tokyo.ac.jp

以下、募集要項、申込み用紙、昨年のシンポジウムの様子等の参考資料を添付致します。

- 第 17 回東京大学生命科学シンポジウムプログラム (予定)
- 収支予算案
- 協賛金および広告 (要旨集・Web サイト・講演会場スライド) 募集要項
- 協賛金申込書 (書式 1)
- 要旨集広告申込書 (書式 2)
- Web サイト広告申込書 (書式 3)
- 講演会場スライド広告申込書 (書式 4)
- 第 16 回シンポジウムの報告

第 17 回 東京大学生命科学シンポジウムプログラム (予定)

8:45 会場

9:15-9:20 開会挨拶

講演第 1 部 座長：久保 健雄 教授 (理学系研究科)

9:20-9:50 医科学研究所 中西 真 教授

「老化を制御する仕組み」

9:50-10:20 生産技術研究所 松永 行子 講師

「組織構築による生体现象のみえる化」

10:20-10:50 新領域創成科学科 永田 晋治 准教授

「昆虫で見る本能的な栄養摂食行動の仕組み」

10:50-11:20 教育学研究科 針生 悦子 教授

「子どもの言語学習, 大人の言語学習」

11:30-12:30 ポスターセッション 1

12:30-13:30 昼休憩

13:30-14:30 ポスターセッション 2

講演第 2 部 座長：國友 博文 准教授 (理学系研究科)

14:40-15:10 理学系研究科 上村 想太郎 教授

「免疫応答を 1 細胞で見て調べる技術」

15:10-15:40 大気海洋研究所 吉澤 晋 准教授

「海洋微生物のロドプシンを用いた新しい光エネルギー利用機構」

15:40-16:10 薬学系研究科 後藤 由季子 教授

「脳をつくる神経幹細胞の運命制御」

16:10-16:40 情報理工学系研究科 國吉 康夫 教授

「ヒト胎児の感覚運動発達シミュレーション
～知能の発生と発達障害の理解に向けて～」

16:40-16:45 閉会挨拶

17:00-19:00 懇談会、ポスター表彰式 (山上会館)

収支予算案

収入の部

項目	備考	金額
昨年度繰越（貯託金）		¥3,600,000
広告収入	バナー 1ブロック 5万円×4	¥200,000
	講演スライド 1スライド5万×2	¥100,000
	要旨集（6社、A4全面 5万×6）	¥300,000
協賛金	一口 5万円×2社	¥100,000
合計		¥4,300,000

支出の部

項目	備考	金額
会場使用料	安田講堂、山上会館	¥920,000
要旨集印刷費	20ページ、1000部	¥300,000
ポスター作成	A2, 100枚	¥60,000
Webサイト作成	HP	¥400,000
サーバー管理	要旨受付、サーバーメンテ等	¥290,000
会場設営	ポスターパネル、立て看板、設営費等	¥2,000,000
懇談会費	山上会館（1階談話ホール）	¥300,000
合計		¥4,270,000

協賛金 募集要項

- 会議名称 : 第17回 東京大学 生命科学シンポジウム
貴社名が要旨集、講演中のスライドに掲載されます。
- 募集期間 : 平成28年11月1日(火)～3月15日(水)
- 協賛金使途 : 講演要旨集、ポスター、及び、会場設営に充当する。
- 申込方法 :
別紙、協賛金申込書(書式1)にご記入の上、下記、事務局宛にFAXもしくはメールにてお申し込み下さい。協賛金申し込み受領後、当方から寄付案内をお送りいたします。
- 法人からのご寄附の場合 :
法人が行った寄附のうち、指定寄附金(※)については、その金額を損金算入することができます。
※国立大学法人の業務に対する寄附金など、財務大臣が指定した寄附金
- 送付先 : 第17回 東京大学 生命科学シンポジウム事務局 協賛・広告担当
〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻
國友 博文
TEL: 03-5841-4404, FAX: 03-5841-8293
E-mail: kunitomo@bs.s.u-tokyo.ac.jp
- お振り込み先 :
申し込み後、お振り込みに関する書類を送付いたします。案内に従いお振り込み下さい。お振り込み確認後、領収書を発行いたします。
- 問い合わせ先 :
第17回 東京大学 生命科学シンポジウム事務局 協賛・広告担当
〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻
國友 博文
TEL: 03-5841-4404, FAX: 03-5841-8293
E-mail: kunitomo@bs.s.u-tokyo.ac.jp

広告掲載 募集要項（要旨集）

- 誌 名 : 第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム
講演要旨集（シンポジウム参加者全員に配布）

- 部数・判型 : 1000 部 A4 版

- 広告料 : A4 1 ページ（単色） ¥ 50,000
A4 半分（単色） ¥ 25,000

- サイズ : 1 ページ 版面 天地 267mm 左右 180mm
半分 版面 天地 130mm 左右 180mm

- 申込方法 :
別紙、広告申込書（書式 2）にご記入の上、下記、事務局宛に FAX もしくはメールにてお申し込み下さい。

- 申込期日 : 締切日・・・平成 29 年 3 月 15 日（水）

- データ送付 : 締切日・・・平成 29 年 3 月 31 日（金）
（詳細は次ページ、要旨集 広告制作上の注意をご覧ください。）

- 広告申込・データ送付先（問い合わせ先） :
第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム事務局 協賛・広告担当
國友 博文
TEL: 03-5841-4404, FAX: 03-5841-8293
E-mail: kunitomo@bs.s.u-tokyo.ac.jp

- お振り込み先 :
協賛金申込書受領後、当方から寄付案内をお送り致します。案内に従ってお振り込み下さい。

要旨集への広告掲載

- ・ 広告は1 P と 1/2 P の 2 種あります。

1 P の 場 合



版面：天地 267 ミリ
左右 180 ミリ

◆ご用意いただくもの

- 印刷データ
- 版面：267 ミリ×180 ミリ
- モノクロで制作してください。
- データはイラストレータ
(文字アウトライン済み)、
もしくはインデザイン
もしくは PDF でお願いします。
- それ以外のご場合はご相談下さい。
- 紙焼でいただくことも可能です。

1/2 P の 場 合



版面：天地 130 ミリ
左右 180 ミリ

◆ご用意いただくもの

- 印刷データ
- 版面：130 ミリ×180 ミリ
- モノクロで制作してください。
- データはイラストレータ
(文字アウトライン済み)、
もしくはインデザイン
もしくは PDF でお願いします。
- それ以外のご場合はご相談下さい。
- 紙焼でいただくことも可能です。

広告掲載 募集要項 (Web サイト)

- Web ページ : 第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム

<http://www.todaibio.info>

ホームページを閲覧した全ての研究者、一般の方に見られます

- 広告料 : トップページ 1 ブロック分 ¥50,000
2 ブロック分 ¥100,000

- サイズ : 1 ブロック 218×60 ピクセル
2 ブロック 446×60 ピクセル

- 申込方法 :

別紙、広告申込書(書式3)にご記入の上、下記、事務局宛に FAX もしくはメールにてお申し込み下さい。

- 申込期日 : 締切日・・・平成 29 年 3 月 15 日 (水)

- 送付 : 締切日・・・平成 29 年 3 月 31 日 (金)

(詳細は次ページ、HP 広告制作上の注意をご覧ください。)

なお、ページ割については実行委員長にご一任頂きますようお願い申し上げます。

- 広告申込・版下送付先(問い合わせ先):

第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム事務局 協賛・広告担当 國友 博文

TEL: 03-5841-4404, FAX: 03-5841-8293

E-mail: kunitomo@bs.s.u-tokyo.ac.jp

- お振り込み先:

協賛金申込書受領後、当方から寄付案内をお送り致します。案内に従ってお振り込み下さい。

■ ウェブサイト 広告制作上の注意

<http://www.todaibio.info>



公式ウェブサイトへのバナー掲載

- ・ <http://www.todaibio.info> の
トップページに御社のバナーを掲載。
- ・ ご希望のページとリンクを張ります。
- ・ 掲載スペースは2通りあります。

2 ブロックの場合



ロゴ 社名 コピー

◆ご用意いただくもの

- ロゴデータ (カラー: RGB)
- 社名日本語表記
- 社名英語表記
- コピー (19文字×3行=57文字)
- リンク先のアドレス

1 ブロックの場合



ロゴ 社名+コピー

◆ご用意いただくもの

- ロゴデータ (カラー: RGB)
- 社名日本語表記
- コピー (11文字×2行=22文字)
- リンク先のアドレス

広告掲載 募集要項（講演会場スライド）

- 講演名称 : 第17回 東京大学 生命科学シンポジウム
講演会場スライド広告
講演の前後休憩時に流し、講演会場にいる全ての人に見られます。

- 広告料 : 1スライド（カラー） ¥ 50,000
2スライド ¥100,000

- サイズ : 1スライド
(Microsoft Power point などの“画面に合わせる4:3”相当のサイズ)

- 申込方法 :
別紙、広告申込書（書式4）にご記入の上、下記、事務局宛に FAX もしくはメールにてお申し込み下さい。

- 申込期日 : 締切日・・・平成29年3月15日（水）

- データ送付 : 締切日・・・平成29年4月5日（水）
(詳細は次ページ、要旨集 広告制作上の注意をご覧ください。)

- 広告申込・データ送付先（問い合わせ先） :
第17回 東京大学 生命科学シンポジウム事務局 協賛・広告担当
國友 博文
TEL: 03-5841-4404, FAX: 03-5841-8293
E-mail: kunitomo@bs.s.u-tokyo.ac.jp

- お振り込み先 :
協賛金申込書受領後、当方から寄付案内をお送り致します。案内に従ってお振り込み下さい。

■ 講演会場スライド広告 広告制作上の注意



講演会場メインスクリーンに、講演スライド広告を流します。（第15回の会場の写真）

■ スライド作成とファイル形式

Microsoft Power Pointなどで作成したスライドをPDFに変換したファイルと、元のスライドソフトで作成したファイル（pptまたはpptx）をメールで送ってください。元のスライドソフトのファイル形式が、pptまたはpptx以外の場合は、PDFファイルのみメールで送ってください。

FAX 送信先：
事務局 宛

書式 1

第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム

協 賛 金 申 込 書

第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム
実行委員長 久保 健雄（東京大学大学院理学系研究科）殿

趣旨に賛同し、第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウムとして下記の通り協賛金を寄付いたします。

金 円也

貴社名： _____

ご所属： _____

責任者氏名： _____

御担当者名： _____

〒
住所： _____

TEL： _____ FAX： _____

E-mail： _____

事務局：

第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム 事務局

協賛・広告担当： 國友 博文

TEL: 03-5841-4404, FAX: 03-5841-8293

E-mail: kunitomo@bs.s.u-tokyo.ac.jp

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻

FAX 送信先：
事務局 宛

書式2

第17回 東京大学 生命科学シンポジウム

要旨集 広告申込書

本大会への広告申込について、下記のいずれかに印をつけ、メールかFAXにてご返送下さい。

申し込む 申し込まない

「第17回 東京大学 生命科学シンポジウム 講演要旨集」への広告を下記の通り申し込みます。

■ スペース（該当箇所に印を付けて下さい）

- A4 1 ページ（モノクロ） ￥ 50,000
 A4 半分 （モノクロ） ￥ 25,000

貴社名： _____

ご所属： _____

御担当者名： _____

〒
住所： _____

TEL： _____ FAX： _____

E-mail： _____

版下送付予定日：平成 年 月 日頃 事務局まで送付します。

事務局：

第17回 東京大学 生命科学シンポジウム 事務局

協賛・広告担当： 國友 博文

TEL: 03-5841-4404, FAX: 03-5841-8293

E-mail: kunitomo@bs.s.u-tokyo.ac.jp

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻

FAX 送信先：
事務局 宛

書式 3

第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム

Web サイト 広告申込書

本大会への広告申込について、下記のいずれかに印をつけ、メールか FAX にてご返送下さい。

申し込む 申し込まない

「第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム Web サイト」への広告を下記の通り申し込みます。

■ スペース（該当箇所に印を付けて下さい）

- | | | |
|---------------------------------|---------|----------|
| <input type="checkbox"/> トップページ | 1 ブロック分 | ¥50,000 |
| <input type="checkbox"/> トップページ | 2 ブロック分 | ¥100,000 |

貴社名： _____

ご所属： _____

御担当者名： _____

〒
住所： _____

TEL： _____ FAX： _____

E-mail： _____

版下送付予定日：平成 年 月 日頃 事務局まで送付します。

事務局：

第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム 事務局
協賛・広告担当： 國友 博文

TEL: 03-5841-4404, FAX: 03-5841-8293

E-mail: kunitomo@bs.s.u-tokyo.ac.jp

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻

FAX 送信先：
事務局 宛

書式 4

第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム

講演スライド 広告申込書

本大会への広告申込について、下記のいずれかに印をつけ、メールか FAX にてご返送下さい。

申し込む 申し込まない

「第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム 講演会場スライド広告」への広告を下記の通り申し込みます。

■ スライド数（該当箇所に印を付けて下さい）

- | | |
|---------------------------------|----------|
| <input type="checkbox"/> 1 スライド | ¥50,000 |
| <input type="checkbox"/> 2 スライド | ¥100,000 |

貴社名： _____

ご所属： _____

御担当者名： _____

〒
住所： _____

TEL： _____ FAX： _____

E-mail： _____

版下送付予定日：平成 年 月 日頃 事務局までメールで送付します。

事務局：

第 17 回 東京大学 生命科学シンポジウム 事務局

協賛・広告担当： 國友 博文

TEL: 03-5841-4404, FAX: 03-5841-8293

E-mail: kunitomo@bs.s.u-tokyo.ac.jp

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻

第16回東京大学生命科学シンポジウム開催報告

平成28年4月23日(土)、21KOMCEEにて、第16回東京大学生命科学シンポジウムが開催されました。例年、本郷で開催されていたのを、今年は初の駒場キャンパスでの開催にしました。例年より小さい会場でしたが、一般の方から学内外の学生・研究者をあわせて約500名の参加があり、駒場開催ということで、学部1・2年の学生の参加が非常に多く、若々しい白熱したシンポジウムとなりました。また、19の企業・団体からの協賛と7部局からの部局ブースのご協力を頂きました。

講演の部は保立和夫理事・副学長の挨拶に始まりました。今年度のシンポジウム講演は、未来を担う若者たちに生命科学の奥深さを知ってもらえるように、各分野の先生方に最先端の研究成果を発表していただくことを趣旨とし、生命科学ネットワークの17部局のうち8部局より教授・准教授陣にご講演いただきました。講演内容は、次世代に引き継がれる細胞がどのように若返るのか、DNAに目印をつけて細胞の動態を見る技術や超音波を利用した診断・治療技術の開発について、また、血管に蓄積する不用物を除去することで疾患を予防する研究、植物がもつ酵素やRNAに関する研究、さらに宗教学や民法学までと非常に多岐に渡っており、参加者からは「様々な研究分野の話が聞けて楽しかった」、「様々なアプローチの生命科学研究が聞けて刺激的だった」などの声が多く寄せられました。また、各講演では聴衆から積極的な質問が寄せられるとともに、活発な議論が展開され、東京大学でおこなわれている幅広い生命科学研究の面白さを学内外の方々に楽しんでいただけたように思います。最後に、福田裕穂生命科学ネットワーク長・理学系研究科長の挨拶をもって、講演会は盛況のうちに終了致しました。

ポスター発表では、大学院生、博士研究員を中心に約200題の演題が発表され、会場はどこも大変熱気に溢れていました。至る所で熱心にディスカッションしている様子が見られ、研究分野や学部を越えた研究者間・学生間の交流を促すことができたと思います。また、今回初めて行った昼食会では、ポスター発表者同士や聞きに来た若手の学生との交流が大いに促進され、次回もぜひ開催してほしいという声をいただきました。ポスター発表者からは「広い視点から生命科学の研究に触れることができ、研究へのモチベーションが上がった」という意見も聞かれ、今後、東京大学の生命科学研究の進展を一層加速してくれるものと期待されます。

午後5時から、同じ会場であるKOMCEE MMホールにて懇談会が開催され、優秀なポスター発表を行った発表者17名に、福田裕穂生命科学ネットワーク長から表彰状と記念品が授与されました。懇談会では談笑も交えながら当日のポスター発表や講演についての率直な意見が交わされ、多くの学生に生命科学に興味を持ってもらえるにはどうしたらいいか、学内外の異分野間の交流を活発にするためにどうしたら良いかなどの意見が交わされました。

アンケートでは、回答者の98%の方々から「次回もシンポジウムを希望する」との回答をいただき、学内外の多くの方々に満足していただけたようです。本シンポジウムが生命科学研究者間の学部横断的な交流、学生の進路選択、一般の方々への生命科学への関心を持っていただく場として貢献できたのではないかと感じています。

最後に、ご講演いただいた講演者の先生方、座長の先生方、ポスター審査員の先生方、シンポジウム開催にご協力いただいた分子生物学研究所並びに医科学研究所の皆様、協賛された企業・団体の皆様に深く感謝いたします。

<ポスター賞受賞者>

(受賞者)	(所属)
弓桁 洋	(医科学研究所)
七野 成之	(医学系研究科)
山本 恭子	(医学系研究科)
宮内 将	(医学系研究科)
柳原 歌代子	(医学系研究科)
平池 勇雄	(医学系研究科)
菊池 智佳	(工学系研究科)
泉田 森	(工学系研究科)
Zujur Pizarro Denise Carolina	(工学系研究科)
Termtanasombat Maneerat	(情報理工学系研究科)
佐藤 真洋	(先端科学技術研究センター)
野中 雄大	(総合文化研究科)
石井 健太郎	(農学生命科学研究科)
菊池 一徳	(薬学系研究科)
伊原 尚樹	(薬学系研究科)
白石 勇太郎	(薬学系研究科)
周 翔宇	(薬学系研究科)

以上、17名